舗装工事台帳・添付図面のファイル名設定の手引き(案) 「北九州市所管工事」編

令和6年9月

北九州市都市整備局道路維持課

舗装工事台帳・添付図面のファイル名設定の手引き 「北九州市所管工事」編

目 次

1. 本書の位置付け				1
2. 対象	となる工事			1
3. ファイ	(ル名設定	形式		1
	3-1	舗装工事台帳のファイル名		1
	3-2	添付図面のファイル名		2
4. 工区	番号が2以	上の場合のファイル名設定例		3
5. ファイル名設定についての問い合わせ先				
資料: 行政区記号表及び図面種別記号表 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				

1. 本書の位置付け

本書は、舗装工事台帳及び添付図面(位置図・平面図)を作成し、CD-R等の電子媒体で市に提出するに当たり、ファイル名の設定方法について定めたものであり、舗装工事台帳の作成・収集体制の円滑な実施を支援するものです。

2. 対象となる工事

対象となる工事は、下記の(1)~(3)です。

- (1) 道路管理者(都市整備局道路部・東西整備事務所・各区役所まちづくり整備課)が発注する舗装新設工事・舗装補修工事等
- (2) 都市整備局局河川公園部・東西整備事務所・上下水道局・各区役所 まちづくり整備課が発注する、道路占用に伴う舗装復旧工事
- (3) 折尾総合整備事務所等、道路管理者以外の北九州市が発注する、 舗装新設工事等

3. ファイル名設定形式

3-1 舗装工事台帳のファイル名

舗装工事台帳(エクセル様式)は、以下の図 3.1の形式で設定します。なお、路線番号・設計書番号は、市監督員に確認して下さい。

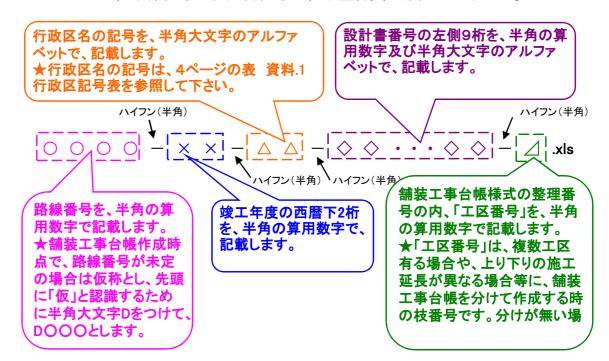


図 3.1 舗装工事台帳のファイル名設定形式

例えば、以下の様になります。



3-2 添付図面のファイル名

添付図面のうち、位置図は以下の図3.2、平面図は図3.3の形式で設定します。また、3-1 同様、路線番号・設計書番号は、市監督員に確認して下さい。なお、添付図面の様式は、PDFまたはDW(ドキュワークス)となります。

【位置図】

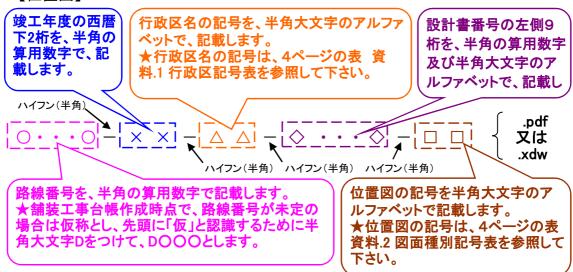


図 3.2 添付図面のファイル名設定形式(位置図)

例えば、以下の様になります。



【平面図】

竣工年度の 平面図の記号を半角大文 行政区名の記号を、半 設計書番号の 字のアルファベットで記載 角大文字のアルファ 西暦下2桁を、 左側9桁を、 ベットで、記載します。 します。 半角の算用数 半角の算用 ★平面図の記号は、4 ★行政区名の記号は、 字及び半角大 数字で、記載 4ページの表 資料.1 ページの表 資料.2 図面 文字のアル します。 種別記号表を参照して下 行政区記号表を参照 ファベットで、 ハイフン(半角) ハイフン(半角) .pdf 又は .xdw ハイフン(半角) ハイフン(半角) ハイフン(半角)

路線番号を、半角の算用数字で記載します。 ★舗装工事台帳作成時点で、路線番号が未定の場合は仮称とし、先頭に「仮」と認識するために半角大文字Dをつけて

舗装工事台帳様式の整理番号の内、「工区番号」を、半角の算用数字で記載します。

★「工区番号」は、複数工区有る場合や、上り下りの施工 延長が異なる場合等に、舗装工事台帳を分けて作成する 時の枝番号です。分けが無い場合の「工区番号」は1です。 ★「平面図」は、「工区番号」毎の施工箇所を赤色等で着色

図 3.3 添付図面のファイル名設定形式(平面図)

例えば、以下の様になります。



4. 工区番号が2以上の場合のファイル名設定例

ファイル名の設定例は、以下、図4.1を参照して下さい。

路線番号:D100、竣工年度:2009年度、行政区:若松区、設計書番号(左側9桁): A21JOTK20、「工区分け」や「上り下り分け」等:「上り」と「下り」の2つに分けて、舗装工事台帳を作成する の場合

図 4.1 工区番号が2以上の場合のファイル名設定例

なお、「上り」と「下り」、どちらを1、2としても、構いません。

5. ファイル名設定についての問い合わせ先

北九州市都市整備局道路部道路維持課 舗装工事台帳担当

Tel (093) 582-2274 Fax (093) 582-2792

資料: 行政区記号表及び図面種別記号表

行政区名の記号は、表 資料.1で該当するものを、図面種別の記号は、 表 資料.2で該当するものを、記載して下さい。

表 資料.1 行政区記号表

行 政 区	記号
門司	MJ
小倉北	KK
小倉南	КМ
戸畑	ТВ
八幡東	YH
八幡西	YN
若松	WM

表 資料.2 図面種別記号表

図 面 種 別	記号
位置図	LC
平面図	PL